

平成 27 年 1 月 13 日

第 1 回倉吉市議会臨時会議案提案理由説明

倉吉市長

あけましておめでとうございます。

今年も、元旦から雪の年明けとなりましたが、市議会議員の皆様、そして市民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年を振り返りますと、まずかねて取り組んでまいりました企業誘致については、新たな企業の進出や操業を開始された企業も増加してまいりました。鳥取看護大学については、文部科学省から正式認可を得て、いよいよ今年4月に開学を迎えることとなります。若者定住の基盤づくり、地域経済の活性化へと繋がるよう期待しているところであります。

そして、地域福祉の拠点である倉吉福祉センターの開所、新しい防災拠点として、倉吉市防災センターもオープンしました。

また、昨年は里見忠義公入封400年の年であり、さまざまな記念行事を賑やかに行う事ができました。いろんな面で将来への布石となる取り組みができた年であったと思います。

一方で全国では、広島市での豪雨災害、御嶽山の噴火などさまざまな災害が各地で発生しました。幸い本市では人命に関わる大きな被害はありませんでしたが、改めて平時からしっかりと災害への備えをしていく必要性を実感したところであります。

今、どの地域でも人口減少が大きな課題となっています。本市においても例外ではありません。人口減少を食い止めるための元気な地域づくり、それには地域を支える人材の確保、育成が必要であり、そのためにも若者定住にしっかり取り組んでいかなければならないと考えています。

国政では、昨年末に衆議院議員総選挙が執行され、その後の内閣において、緊急経済対策として、3.1兆円規模の補正予算が編成されたところであり、

その効果による景気回復を願うものであります。

今年、地方創生が大きなテーマとなっています。自分たちの地域を元気にしていくために、どういう取り組みをしていくのか自分たちで考え、実行していくことが求められています。本市では、昨年10月に未来いきいき創生本部を立ち上げました。若者定住の基盤となる産業振興、移住定住や子育て支援、観光を通じた交流人口の拡大など、しっかりと考えていかなければなりません。

また、現在、中心市街地活性化計画を策定中でもあります。みんなで知恵を出して倉吉を元気にしていきたいと考えています。

議員各位のご支援、ご協力をお願いいたします。

それでは、今議会に提案いたしました議案につきまして、その概要をご説明申し上げます。

今議会に提案いたしました議案は、一般案件1件であります。

議案第1号 市道の路線の認定についてであります。

灘手工業団地の造成に伴い、団地内の幹線道路を市道として認定するものです。

この路線は、法令の規定及び本市の市道認定基準に適合するものであり、道路法第8条第2項の規定により本市議会の議決を求めるものであります。

以上、今回提案いたしました議案につきまして、その概要をご説明いたしました。よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。